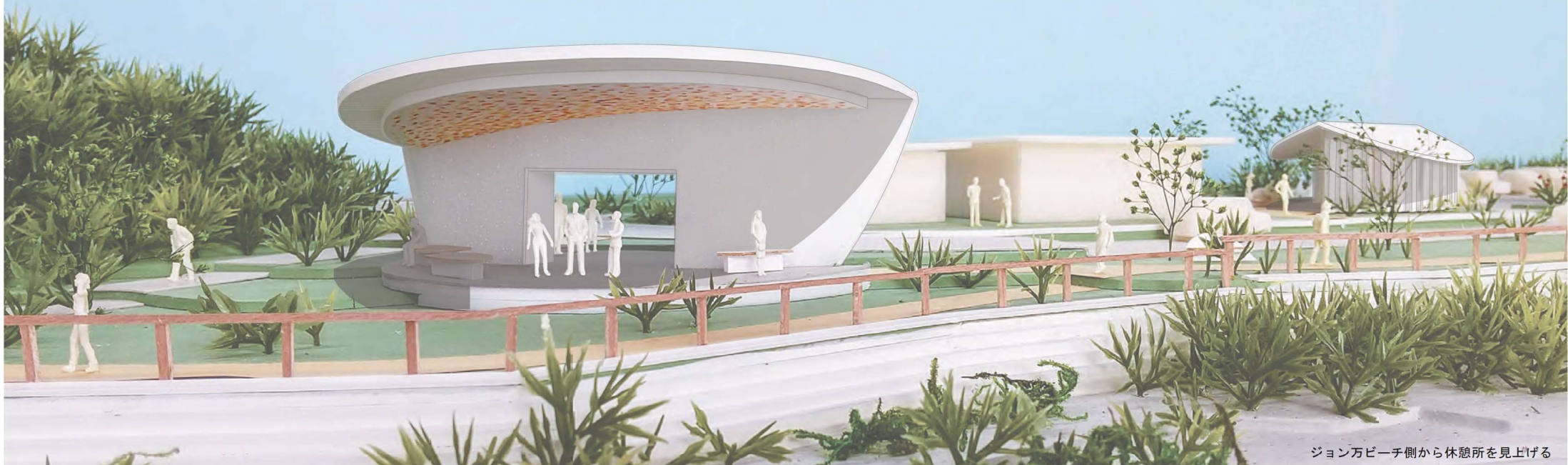


# 光と風と糸満を感じ記憶・思い出に残る公園づくり

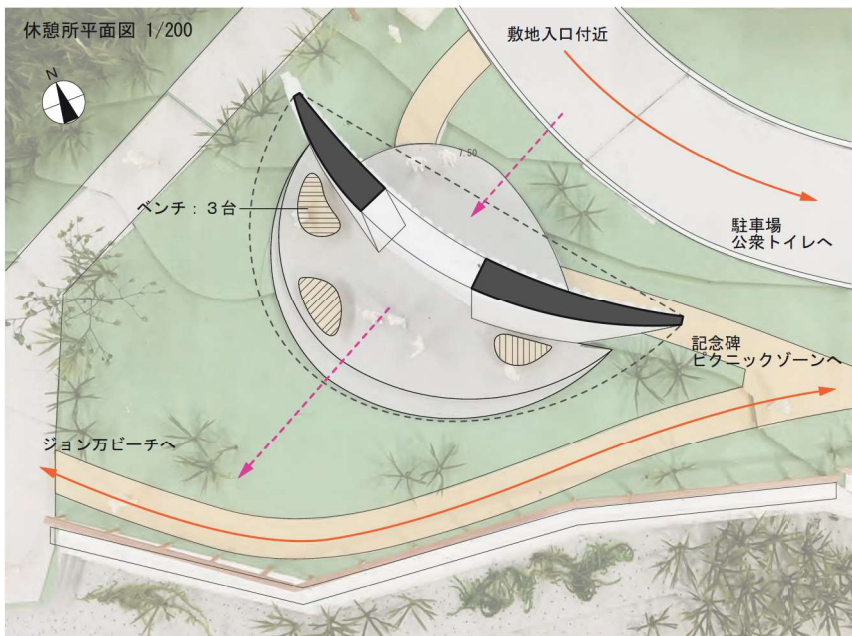
大度浜海岸の景色とともに風と光を感じられる公衆トイレと休憩所を整備することで、誰もが快適で居心地のよい公園づくりを行います。



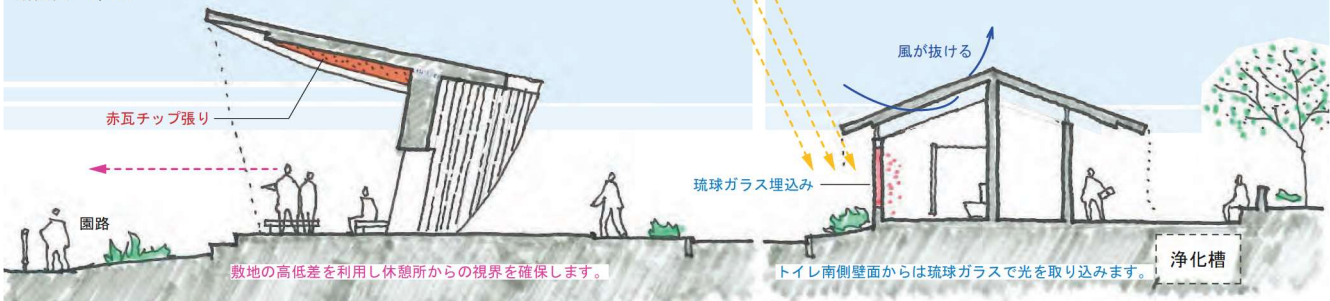
ジョン万ビーチ側から休憩所を見上げる

## 大きな日陰と印象的な景色を切り取る休憩所

敷地入口付近に門型の壁面をもつ休憩所を整備します。開口部から覗くジョン万ビーチの景色をより印象的なものにします。凹凸のある曲面によって来園者を駐車場方向へと導きます。仕上には積極的に沖繩の素材を使います。



## 断面図 1/150



## 休憩所計画概要

- 面積: 32.8㎡
- 外壁仕上: RC+フッ素樹脂塗装
- 屋根仕上: RC+フッ素樹脂塗装  
一部軒裏赤瓦チップ張り ※沖繩素材 (既設トイレ廃材)

## 公衆トイレ計画概要

- 面積: 22.3㎡
- 外壁仕上: RC+フッ素樹脂塗装
- 一部琉球ガラス埋込 ※沖繩素材
- 屋根仕上: RC+フッ素樹脂塗装

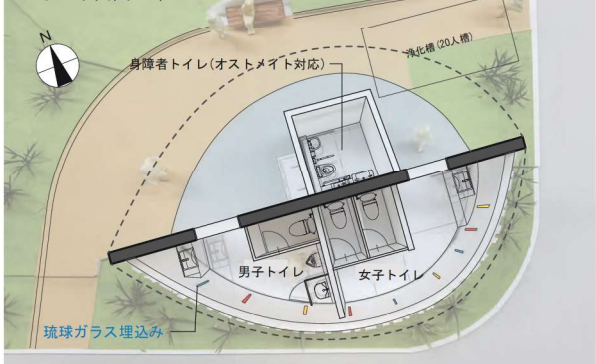
## 風と光を取り入れ明るく清潔な衛生トイレ

曲線の屋根が印象的な公衆トイレを整備します。シンプルな構成とすることで維持管理がしやすい外観を維持します。外壁は屋根との間にスリットを設け風と光を取り入れ、清潔で開放的な衛生環境をつくります。南面は琉球ガラスを嵌め込むことで鮮やかな光を取り入れます。



トイレ南面

## トイレ平面図 1/150

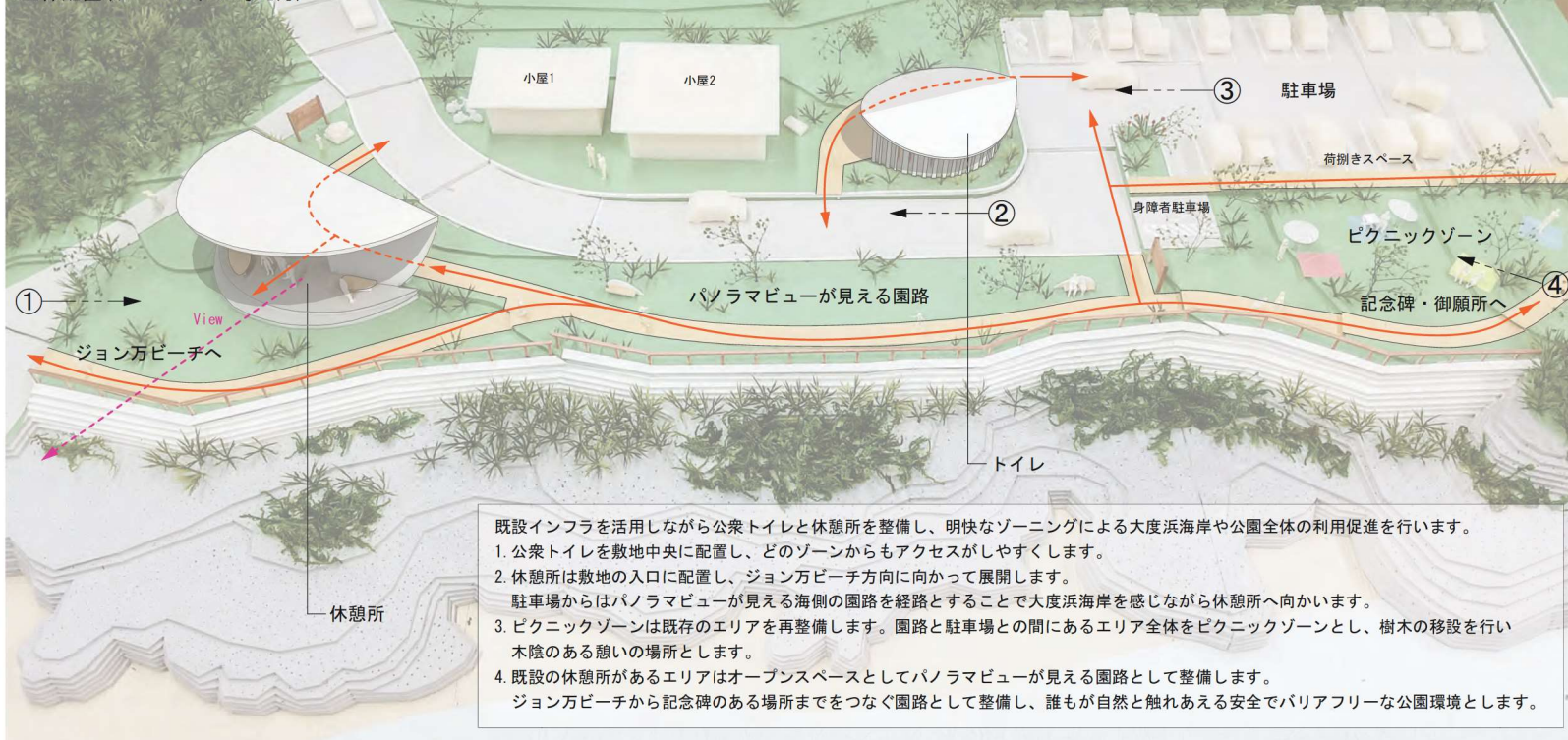


海側からの全景 太陽の光を受けることで陰影のある建物とすることで、海岸から見上げた時にも集落景観に馴染む佇まいにします。



①ジョン万ビーチ側から休憩所を見る

全体配置(ゾーニングの考え方)



既設インフラを活用しながら公衆トイレと休憩所を整備し、明快なゾーニングによる大度浜海岸や公園全体の利用促進を行います。

1. 公衆トイレを敷地中央に配置し、どのゾーンからもアクセスがしやすくします。
2. 休憩所は敷地の入口に配置し、ジョン万ビーチ方向に向かって展開します。
3. 駐車でからはパノラマビューが見える海側の園路を経路とすることで大度浜海岸を感じながら休憩所へ向かいます。
4. ピクニックゾーンは既存のエリアを再整備します。園路と駐車場とにあるエリア全体をピクニックゾーンとし、樹木の移設を行い木陰のある憩いの場所とします。

休憩所

トイレ

身障者駐車場

ピクニックゾーン

記念碑・御願所へ

パノラマビューが見える園路

荷捌きスペース

View

ジョン万ビーチへ



②駐車場側からの休憩所 ジョン万ビーチの景色とともに記憶に残るような建築群



③駐車場側からのトイレ 印象的な外観のトイレは視認性がよくバリアフリーで入りやすい

北側隣地からのトイレと休憩所の様子 曲線の屋根と凹凸のある外壁が印象的な施設によって大自然の幅径とともに公園全体の風景と調和を図ります。



④ピクニックゾーン 憩いの場所として既存のエリアを拡張しつつ樹木を移植し陰をつくる